

25時の二日月

-26歳女の言葉遊び-

エッセイ編

お
ん
な
な
を
遊
ぶ

(O°▽°O)/

女を遊ぶ

女は

痛いし
辛いし
面倒くさい

妊娠するし
女の子の日だってあるし
社会では未だに
無能扱いされることもある

でも

化けれるし
優しくしてもらえるし
理由のない愛に溢れている

生命の神秘を
この身体で感じる事が出来る

もし"女"に嫌気が差してる子がいたら
もう少しだけ我慢してほしい

必ず、女に産まれたことを
感謝する日が来るから

26年間生きてきて
心の底から思う

女は楽しい

女にしか出来ない事を
勿体ぶらず、思う存分
遊び尽くしてやろう

Facebookのいいね！ボタンみたいに

今日会ったあなたのこと

明日出会う君のこと

自由に【好き】って言えたら

どれだけ楽で、楽しいだろう

好意を確認し合うには

探し合いしかなくて

最終的には

告白するしか手段がない

そして、付き合うか

ふる・フラれるっていう究極の二択

そうじゃなくって

もっと気軽に伝えられたらいいのにな

【好き】って、LOVEじゃなくても

いろんな種類があるし

『あなたのことを、魅力的に感じてます』

って言われたら、誰でも嬉しいし

その人を、もっと輝かせることができると思う。

私は、そう思った人には素直に伝えたい。

日本って、そういう所が

重たいんだよなあ

ジメジメしてるんだよなあー

もっとドライになって

日本中が『好き』で溢ればいいのに

Facebookみたいに

『すき！』ボタン、ついてたらいいのにな

あなたが誰かを、何かを変えたいなら

自分が誰かを変えることなんて出来ない
でも、自分自身を変えることは出来る

自分が変わることによって
相手の、自分に対する印象が変わる。
そうすると、相手の自分に対する態度も変わってくる。
結果的に、良い反応が起こるのだ。

まずは、自分が変わらなきゃ。

何か大きな事を成し遂げる時も
小さな一歩から。

どれだけ小さくても
その一歩は確実に前に進んでいるから。

チャンスは一番良いタイミングで
必ず訪れるものだ。

したいことをする、嫌なことは聞き流す

毎日、楽しくて楽しくて。
こんな日々が来るとは、想像してなかった。
いや、でも
少しだけ、分かってた気がする。

人生って
本当に、どこでどう繋がるか分からない。

綺麗ごとじゃなくて
自分が心から本当にしたいこと、出会いたい人
望んでいれば、必ず道は開けると思う。

たまに、意地悪な人が
『そんなの無理だよ』とか
『人生、そんな上手くいかない』とか
言われたりするけど。
そんなの、聞き流せばいい。

大事なのは
きっと、信じて続けること。

もしかしたら、何かを犠牲にするかもしれない。
でも、自分が少しだけ勇気を出せば
その先に、救われる人がたくさんいるかもしれない。

私はそういう人を、間近で見してきたし
自分もそうありたいと思う。

世の女性の皆様へ

『彼女になってくれない？』

それは私にとって
耳を疑うような台詞。

でも嬉しさはなく
寧ろ、腹立たしさでいっぱいだった。

彼には、妻子があるからだ。

『この国は一夫多妻制ではございませんし
そういう事言う男性に興味はありません。』

と、丁重にお断りした。

大体、『彼女』の意味が分からない。
子供も奥さんもいるのに
そんなに軽々しく言えちゃうんだ、あなたは。
あなたにとっての【愛】は何？

私の信じる【愛】はもっと尊いものだ。

断った後も続く女々しさ。
しょーもなさ過ぎて、寒気がする。

可愛いとか。優しいとか。
そんなフレーズ並べて
世の中の女がオチるとでも
思っているのだろうか。

そこに費やすパワーがあるなら
もっと他の事に使えば？と思う。

世の女性の皆様-----

こういう男性は
あなたを求めている訳ではありません。
誰でもいいんです。良い思いができれば。
ただ、恋愛ごっこがしたいんです。
笑って受け流して下さい。

そして
(オチそう)と思われた
自分を恥じましょう。

あなたはもっと気高い存在であるべきなのです。

想いは、伝えたいと思った時に伝える

あなたにメールを送った

返事は来ないかもしれない

引かれるかもしれない
嫌われるかもしれない

でも
自分の気持ちを伝えられない方が
よっぽど辛い

世の中には
伝えられなくて後悔した人が
たくさんいる

伝えたいと思った時に伝えなきゃ
想ったことは言わなきゃ

明日のことなんて分からない

きっと
同じ時代に生まれて
あなたを知れたことは
いくつもの偶然が重なって
できたことだから
その偶然を無駄にしたくない

偶然じゃなくて
必然だったら・・・
奇跡が起きたら
もっと素敵だけど

返事は期待していない

ただ
あなたに

届きますように

同じ【女】の価値

グシャグシャに渡された紙を
カバンに入れるのは躊躇しない
きっと、折れ曲がっても気にしない

でも

シワ1つなく、大事そうに渡された紙は
(ファイルにでも入れようかな)と
曲がらないように気をつけて
丁寧に扱うだろう

【女】も同じ

自分を大事に扱っていれば
相手も大切に接してくれる

自分を粗雑に扱ってれば
相手も"其れなり"として接してくる

自分の価値を上げるのは
"自分"でしかない

自ら価値を下げるのはやめて

【女】の身体を存分に愛してあげよう

時代にも年齢にも囚われない美しさ

女は留まってはいけない

一度たりとも留まってしまえば
入れ替えることのない水のように
すぐに濁ってしまう

女は

時代に
シチュエーションに
人に

それぞれに合わせて
変化できる柔軟性が必要となる

その微妙な変化を感知し
受け入れるために
常に自分の中に隙間を空けておくこと

そして

感知するためのアンテナは
常に立てておくこと

この2つが大事

美しくなりたいという気持ちと
この2つが出来ていれば

あなたは

時代にも
年齢にも囚われない

本当の美しさを手に入れ
ずっと輝き続けていけるだろう

どのような時でも"花"でいること

女は常に花でなければいけない

見た者を美しい気持ちにさせ
癒し、目の保養となるような存在だ

それには別に
顔が整っている必要はない

明るい服を纏い
心地良い香りを放ち
体中を潤いで満たしておくこと
そして、優しい微笑み

自分を花だと思い
慎ましく、優雅に振る舞うこと
決して
自分よがりに
早口で捲し立てるような話し方はしないこと

そうすれば
あなたは本当の花となる

花も、色々種類があるので
その時の気分によって
変えることも楽しい

少し暗い気分の時に
無理に明るくする必要はない

その時は"アヤメ"のように
黒いドレス1枚で
しとやかに、大人の女を演出すればいい

どんな時でも
自分を魅力的に見せる方法を心得ているのが
本物の美しい女だ

最強の美容・ダイエット法を考える

最強の美容・ダイエット法とは何か？

それは

紛れもなく
人の目に触れる事だと思う。

よく芸能ニュース等で目にするが
ずっと休んでいた女優が復帰した時の
草臥れ感。オーラの無さ。

もちろん、ずっと素敵に
輝き続けている人もいるけれども・・・
現役の輝きには勝らないと感じる。

きっと、オーラというのは
緊張感なのではないか、と思う。

"人から見られていることを自覚している。
そして、その期待に応えようとする、緊張感"

今まで休むことなくその緊張感の中において
不特定多数から、美人扱いされてきた女は
それは嫌でも綺麗になると思う。

ずっと家に籠っている女と
表舞台に出続けた女の
オーラの違いは、想像しなくても分かるだろう。

ヘタなダイエットに精を出すよりも
魅力的な男からずっと見つめられていた方が
その緊張感で食事も程々になり
顔も引き締まる。
よっぽど効果がありそうだ。

つまりは。

"綺麗であり続けなければいけない"と
感じる瞬間をどれだけ重ねていけるか・・・

その瞬間の数で
あなたの綺麗は決まる。

誰でも簡単に可愛く思われる方法

【笑顔に勝る化粧なし】

と、昔から言われていますが
本当にそうだと思います。

女の子がよく陥りがちな失敗で
化粧に時間をかけ過ぎて、男がウンザリしたり
アイラインやシャドウの色にこだわったのに
彼氏に全く気付かれなかった、
なんて事、よくあります。

どこでも言われてることだけど
男の人にとって、
化粧ってどうでも良いんですよ、きっと。

アイシャドウやマスカラの違いなんかよりも
一緒にいる時に、よく笑ってくれてる方が
ずっと魅力的に映るんです。

だからあまり神経質にならずに
可愛く思われたいなら
ニコニコしているのが、一番の近道ですよ。

これは余談ですが・・・

最近のプリクラって、すごいですよね。
詐欺まがいなくらい、色々誤摩化してくれる。
だけど、個人的には好きじゃないです。

例えばプリクラを見て気に入ってくれた男性がいても
実物は、結構違うわけじゃないですか。
見た目的には、完全にプラスからマイナスですよ。笑
マイナスになることが嫌いなので
私は撮らないです。

会わないで判断されること程
腹立たしいことはないのです。

余韻を残す女になる

学生時代

ファッションショーについて
学ぶ機会が何度かあった。

モデル指導の講師がしきりにこう言っていた。

『ポージングの後、顔を残せ。最後まで客を見ろ』

つまり、体は先に動くが
顔は少し遅らせて
最後の最後まで客席に視線を送る。

その仕草が、所謂『流し目』となり
色気を生み出す大事な役目を担っている。
そこに、その女の【余韻】が残るのだ。

これは
ファッションショーに限られたことではない。

今、私自身の課題にしていることは
この【余韻を残す】ということ。

指先まで神経を行き渡らせ
物を扱う時にも、滑らかに
相手の目から見えなくなる時も
ゆっくりと、物語を宿す様に消える。

そうすれば
自然と色気が含まり
印象的な女になる。

もう一度会いたくなる女にあるのは
この程良い【余韻】

物足りなさがあるから
もう一度求めてしまうのだ。

恋を求める女は【抜け】が必要

女は完璧ではいけない

非の打ち所のない美人は
おそらく、愛されない

そこに『生』や
『人間らしさ』を感じないからだ

完璧すぎると
相手も自然と『完璧でいなければ』
と、プレッシャーを感じて疲れてしまう

女には、ほどよい『抜け』が必要だ
性格にしても、メイクやファッションにしても

それが、男を疲れさせないための
女としてのマナー

その抜けが
『可愛さ』や『声の掛けやすさ』に繋がり
落とせるかも？と期待させるのだ

恋を求める女であれば
声を掛けられないと意味がない

もし掛けられないのであれば
自分を見直した方が良い

女の魅力を上手く出せていないか
抜けが全くなく、声が掛けられないかの
どちらかだ

実際に落ちるかどうかは別としても

魅力的であり続けたいならば
自分なりの、上手い【抜け】の作り方を
身につけよう

◆補足・・・具体的な抜けとは

メイクは、ファンデと目元は薄めに。チークはしっかりでも○
ファッションも綺麗過ぎない
程良くカジュアルや緩さ、空気感を足すこと。
話をする時は、何でも受け入れるイメージで。なるべく威圧感を与えないように・・・

予想を裏切る女

本当の恋は
予想を裏切られた時に始まる

相手が

『こういう人だろうな』
と想像している人物像を

大きく裏切るような、物事があった時。

『この人の奥には、何かがある。』
と、その受けた衝撃はそのまま
知りたいという欲求に変わり
恋心へと発展していくのだ

よくある話で

バリバリのキャリアウーマンの女性が
弱音をはいて、突然泣き出す・・・

所謂、ギャップとも言うのだが

"裏切る何か"を身につけるのは
なかなか難しい。

どこが自分の魅力なのか分からない場合は

とにかく、フットワーク軽く、柔軟に
何でも挑戦してみた方が良い。

趣味でも、勉強でも。
気になる事は身につける。
引き出しを多く持っておく。

それがいつか
誰かの心に大きく響く時が必ず来る。

その時のために。

恋に落ちる準備をしよう。

恋愛のきっかけは女が作る

恋愛は

『惚れ方が少ない方が優位に立てる』

これは有名な話だと思いますが・・・

どのような状況でも

女が追いかけてすぎるのは
あまり美しくない

男はもともと狩りが仕事だった訳で
本能で、追いかけたくなる生き物だと思う

でも今のご時世・・・

追いかけるのを
待ったままでは、チャンスは少ない

追ってもらうきっかけを作るのは
女の仕事

好意があることを
やんわり気付かせるのだ

そこから彼が追い始めたら
たまに振り返りつつ、逃げる。笑
(男性の皆さま、ごめんなさい・・・)

もちろん、それはお互いの距離感を
見定めつつ、丁度良い所で
捕まればOK

くれぐれも、最初から全力で
『好き好き』アピールをしないよう・・・
(怖がられます。それがOKな事も、稀にありますが。。)

早く恋に発展させたいのなら・・・

『ねねこさんは、人の顔とか話とか、よく覚えてますよね』

と、先日言われて
自分が心掛けている部分だったのでとても嬉しかった。

それは、もともと人に興味があるので
できるだけ、心に留めておきたいという心理が働いて
(それが好きな人だったら尚更・・・笑)

自分が逆の立場で、何気なく言った一言を
相手が覚えてくれていたら、とても嬉しいと思うから。

大体、一度会ったら忘れない。
顔と話の内容はセットで覚えている。

女性は、そういう覚えることは得意だと思うが

苦手な人がいたら、その人と会った後
手帳にでもメモしておくといい。

出身や学校、食べ物の嗜好、趣味等・・・

そうすれば
次会う時に、ちょっとしたプレゼントや
食事の際にも迷いがなくなるし、会話も弾む。

『確か、〇〇さんは〇〇がお好きでしたよね？』
『先日話していた〇〇は、どうでしたか？』

という感じで。

" この子は、自分の事をよく見ているな "

と、相手に感じさせることができれば
恋への発展も早くなりますよ。

比べない

これは『女』に限らずだけど・・・

"比べること"ほど
人生において、無駄な事はないな一と。

幸せなんて
人それぞれで、
感じ方も、価値観も違う。

他人の幸せを羨んでも
その人は、その人なりに
苦勞はあるし、辛いことだってある。

それが表面に出ていない、
或は、見せないようにしているだけで。

みんな同じ。みんな平等。
それぞれに辛くて大変で
それぞれに楽しくて幸せなんですよ。

学歴とか、結婚とか
あってもなくても

本人が幸せを感じる事が大事。

外見もそう。

誰かと比較したって
それは花や食べ物を比較するようなもので。

全く別物で、それぞれに良いのに
比べるなんて、失礼な話。

だから、自分は自分らしく
誇り高くいればいいんです。

楽しむこと（仕事編）

もし今している仕事が
どうしようもなく辛いならば
転職する事をお勧めします。

楽しくもない事を
身を削って懸命に働いても
体や心を壊すだけです。

結果は其れなりに
ついてくるかもしれませんが。

でも、無理をしている中で
その状態を保てるでしょうか。

あなたが壊れては
元も子もないのです。
そして、疲れきった顔の人に
仕事は頼みたくないでしょう。

(過去、壊れた経験有です。
でも、会社は何も守ってはくれませんでした。)

辛い事もあるのが仕事ですが
それを上回るくらい、
自分が楽しめるかどうか。

明るく楽しい環境に、人は集まります。

『楽しい楽しいー★』って思っている方が
自然と売上も上がります。(これ、ほんとですよー)

無理して働くよりも

何でも楽しんで
素敵な笑顔を振り撒きましょう (*^^*)

楽しむこと（交友編）

私は以前まで
周りからの評価を
とても気にする性格でした。

食事や遊びも
誘われるまで、誘えないという
なんとも臆病なヤツで・・・

自分から誘っても
相手を楽しませる自信がなかったのです。

でも、この考えは間違っているかと
気づきました。

相手のことじゃなくて、まずは
『自分が楽しいかどうか』じゃないの？と・・・

自分が楽しければ
きっと、相手も楽しい。

逆に、気を遣ってばかりの自分だと
相手も居心地の悪さを感じてしまう。

そういう相手とは
自然と距離が生まれてくるでしょう。

でも、気にすることはなくて、それで良い。
その人とはただ単に、
相性が合わなかったただだから。

それからの人付き合いは楽なものです。

自分が会いたい、話したい、
一緒にいたい、と思う相手を
誘えばいいだけなので・・・
(って、みんな当たり前に行っている事な気が・・・)

深く考えずに
自分が楽しむことが1番。

自分のスタンスをハッキリさせれば

それに共感してくれる人が
自然と集まってくるものなんです。

夢を早く実現させるには？

最近、立て続けに夢だったことが叶って、
軽く浮き足立っている私です(*..*)

例えば

大大好きなアーティストさんと
実は仕事上で繋がりがあることが判明したり

尊敬している方々から
詩やエッセイを『いいね！』と言って頂けたり・・・

どれも、自分の中で
『こうだったらいいな』って
ぼんやり想像していたことなんですよ。

私の場合、大抵
『〇〇だったらいいな』と
棚ぼたを期待して、ゆるく待っている方が
早く叶います。
(あ、叶っている姿を想像することも大事です)

そして、逆に
『〇〇しなきゃ』と強制すると
想いが入らず、中々前に進まない。

"しなきゃ" → 【マイナス】イメージ。
"だったらいいな" → 【プラス】イメージ。

この違いだと思います。

そして、大抵は
夢に関する情報を持っている方との
出会いによって、状況が整い、実現されていく。

楽しみながらアクティブに動き
出会いを大切にします。

あとは、ひたすら想像して
【棚ぼた】を期待しましょう♪